

平成 21 年 12 月 11 日
大阪ウォーターフロント開発（株）広報チーム
〒552-0022 大阪市港区海岸通 1
TEL06-6576-5529 FAX06-6576-5551
<http://www.kaiyukan.com/>
(担当：松原、齋部、西村、田井、鈴木)

冬休み期間中は毎日開催

海遊館で「ペンギンパレード」を開催！（詳細）

大阪市港区の海遊館では、平成 21 年 12 月 18 日（金）から平成 22 年 2 月 7 日（日）まで（平成 22 年 1 月 9 日（土）以降は、土・日・祝日のみ開催）の合計 33 日間、海遊館前イベント広場にて冬の恒例人気イベント「ペンギンパレード」を開催しますが（平成 21 年 9 月 17 日資料提供済）、この程その詳細が決まりました。

「ペンギンパレード」は、普段、水槽のアクリル越しにしかご覧いただけないオウサマペンギン（8 羽）が、海遊館前イベント広場に敷設されたマットの上を行進するイベントで、お客様にはペンギンを間近でご覧いただけます。パレードは一日 3 回行い、飼育係員によるペンギンの解説も行います。また、イワトビペンギンの着ぐるみ「トビー君」も登場してイベントの雰囲気盛り上げます。



ペンギンパレードの様子

パレード終了後には、抽選で各回 5 組（一組 4 名様まで）のお客様に、ペンギンと一緒に記念撮影をしていただき、その写真をプレゼントする「ペンギンと一緒に写真撮影」も行います。

「ペンギンパレード」は平成 12 年に初めて開催して以来、今年で 10 回目の開催となります。海遊館では冬季にしか開催できないこのイベントを通して、ペンギン達をより近くで観察していただき、身近に感じていただければと考えています。

天保山ハーバービレッジでは、ウィンターシーズンのイベントとして、現在大規模イルミネーション（平成 21 年 10 月 30 日から実施）や、サンタダイバー（平成 21 年 11 月 13 日から実施）も実施しており、ペンギンパレードと併せてお楽しみいただけます。

【「ペンギンパレード」開催要項】

(1) 「ペンギンパレード」

- 開催日 平成21年12月18日（金）～平成22年1月8日（金）までの毎日と、
平成22年1月9日（土）～2月7日（日）までの土・日・祝日 合計33日間
- 時間 11:30～、13:30～、15:30～（一日3回実施、それぞれ約20分間）
- 場所 海遊館前イベント広場（屋外）
- 内容 オウサマペンギン8羽が、海遊館正面壁画前の屋外展示スペース（縦5.4m×横約6m）から、イベント広場にコの字型に敷設されたマットの上を、約70m離れた特設スペース（縦約4m×横約6m）まで、歩いて移動（往復）します。お客様には、ペンギンを間近にご覧いただけるだけでなく、飼育係員によるペンギンの解説なども楽しんでいただけます。また、イワトビペンギンの着ぐるみ「トビー君」も登場し、雰囲気を盛り上げます。
- ・パレードと呼んでいますが、実際にペンギンが整列して歩くわけではありません。
 - ・ペンギンに直接さわったり真横に近づくことはできません。
 - ・生き物の状態、天候等により、予告なく中止または内容の一部を変更する場合があります。
- 料金 観覧無料（海遊館へ入館する場合は別途入館料が必要）

(2) 「ペンギンと一緒に写真撮影」

- 開催日 ペンギンパレードの実施日と同じ
- 時間 11:50～、13:50～、15:50～（パレード終了後のため、時刻は多少前後します）
- 内容 パレード終了後、希望者に抽選会参加券（先着300名）を配布し、抽選会を行います。参加者の中から各回5組（一組4名様まで）のお客様に、海遊館正面壁画前のペンギン屋外展示スペースの中に入って、オウサマペンギンと一緒に記念撮影をしていただきます。撮影した写真は台紙に入れて、その場でプレゼントします。

(3) 「ペンギン屋外展示」

- 開催日 ペンギンパレードの実施日と同じ
- 時間 10:00～16:00
- 場所 海遊館前イベント広場（屋外）
- 内容 海遊館正面の壁画前に柵で囲んだ屋外展示スペースに、降雪機で作った人工雪を敷きつめて、オウサマペンギン8羽を展示します。



「ペンギン屋外展示」の様子

- ・生き物の状態、天候等により、予告なく中止または内容の一部を変更する場合があります。

料 金 観覧無料（海遊館へ入館する場合は別途入館料が必要）

（参考）

海遊館の「南極大陸」水槽（室温は0～3℃、水温は10℃、降雪装置により人工の雪を降らせている）には、12月10日現在、オウサマペンギン（20羽）、ジェンツーペンギン（11羽）、アデリーペンギン（8羽）を展示しています。

海遊館で飼育しているペンギン 平成21年12月10日現在

	「南極大陸」水槽で展示	バックヤードで飼育	ペンギンライブ※2で展示
オウサマペンギン	20羽※1	—	—
ジェンツーペンギン	11羽	—	—
アデリーペンギン	8羽	—	—
イワトビペンギン	—	8羽	4羽

※1 オウサマペンギン20羽のうち、8羽がパレードに参加します。

※2 ペンギンライブとは、現在開催中の特別企画展「発見！体験！ふれあいライブ館」の1コーナーで、ガラス越しではなく間近にイワトビペンギンをご覧いただけます。この特別企画展は平成22年1月11日までの開催。

オウサマペンギン 英名：King penguin 学名：*Aptenodytes patagonicus*

ペンギン科。世界にいる18種のペンギンの中では、エンペラーペンギンに次いで2番目に大きく、成長すると体長約90cmになる。南極大陸周辺の島々に生息。海岸近くのゆるやかな斜面に繁殖地を持ち、メスは1回の産卵で1個の卵を産む。巣は作らず、足の上に卵を置き、ダブダブの腹部の皮をすっぽりかぶせて抱卵する。小魚、オキアミ、イカなどを食べる。

ジェンツーペンギン 英名：Gentoo penguin 学名：*Pygoscelis papua*

ペンギン科。頭頂部にある白い斑紋が特徴。成長すると体長約75cmになる。南極半島や南極周辺の島々に生息。小高い丘に雑草や小枝、小石で浅いクレーター状の巣を作り、メスは1回の産卵で通常2個の卵を産む。小魚、オキアミ、イカなどを食べる。

アデリーペンギン 英名：Adelie penguin 学名：*Pygoscelis adeliae*

ペンギン科。成長すると体長約70cmになる。頭部から背部にかけて黒く、目の周りにある白い輪（アイリング）が特徴。メスはオスに比べ、一回り小さいことが多い。南極大陸とその周辺の島々に生息。自然界での繁殖時期は10～11月で、丸い小石で周辺を囲んだ浅いクレーター状の巣を作り、メスは1回の産卵で通常2個の卵を産む。小魚、オキアミなどを食べる。

イワトビペンギン 英名 : Rockhopper penguin 学名 : *Eudyptes chrysocome*

ペンギン科。成長すると体長約 50cm になる。岩場をピョンピョンと飛び跳ねながら移動することからこの名前が付いた。目の上にある黄色い冠羽が特徴。沿岸の岩場の小石や雑草で巣を作り、メスは 1 回の産卵で 2 個の卵を産む。ペンギンの中では気性がやや激しい。小魚やオキアミなどを食べる。

海遊館、天保山マーケットプレース、なにわ食いしんぼ横丁、天保山大観覧車は、平成 22 年 1 月 12 日（火）、13 日（水）、14 日（木）、2 月 4 日（木）、5 日（金）は、それぞれ休業とさせていただきます。

（取材についてもお受けできませんのでご了承ください。）